

2015 第39回 TOYOTA SLカートミーティング全国大会



公式通知No. 4 - 1

2015/10/31大会事務局

1. クラスの併合について
TRYカデットクラスとレディスクラスは併合いたします。したがって、混走での走行となります。
2. 集合について
公式練習/タイムトライアル、予選ヒート、決勝ヒートは、指定時間までにダミーグリッドに整列すること。
整列前に必ず進行委員によるスタート前チェックを受けること。
3. タイヤの登録および使用につて
本大会で使用できるタイヤは公式練習を含みドライ・ウェット共車検時に登録したタイヤのみとなります。
4. タイムトライアルについて
公式練習（5分間）に連続してタイムトライアル（5分間）を行う。
1周以上走行後にピットインしてタイムトライアル時間まで待機することは認められる。
タイムトライアル計測開始前「3分前」ボードを提示します。計測開始は日章旗によって合図されます。
計測中にピットインした車両は計測終了となり再出走は出来ない。
SSクラスの公式練習/タイムトライアルは奇数ゼッケングループと偶数ゼッケングループに分けて行う。
5. 予選ヒートについて
 - 1) SSクラスのタイムトライアルの結果による順位決定
ケースA グループ一方の組の最速タイムと別の組の最速タイム差が102%を超えない場合、
出走したグループに関わらず、各ドライバーが記録した最速タイム順による。
ケースB グループ一方の組の最速タイムと別の組の最速タイム差が102%を超える場合、1位は
第1組の最速タイム、2位は第2組の最速タイム、3位は第1組で2番目に速いタイム、
4位は第2組で2番目に速いタイム。以下同様に決定する。
 - 2) SSクラスの予選のグループ分け
Aグループをタイムトライアル奇数順位、Bグループを偶数順位として2グループで行う。
 - 3) その他のクラスは1グループにて予選を行う。
6. 決勝ヒートについて
 - 1) SSクラスの決勝グリッドポジションについて
SSクラスの予選各グループの17位までが決勝ヒートに出場できる。18位以下はDIVIIに出場できる。
決勝ヒートのグリッドポジションは予選Aグループ結果1位を1位とし、予選Bグループ結果1位を2位、
予選Aグループ結果2位を3位、予選Bグループ結果2位を4位、以下同様とする。
DIVIIも同様とする。
 - 2) そのクラスは予選の結果により決勝グリッドポジションを決定する。
7. スタートについて
フォーメーションラップ中の隊列復帰禁止区間はレッドライン（7コーナと8コーナーの間（パイロンで
からスタートラインまでとする。
予選、決勝ヒートのスタート合図はシグナルを使用し、ブラックアウト（赤灯の消灯）でスタートとする。
2列の隊列を整える白線（レーン）を踏んだり、はみ出さないように注意して下さい。スタート合図後は
白線（レーン）をカットしても問題ありません。

以下4 - 2へ

2015 第39回 TOYOTA SLカートミーティング全国大会



公式通知No. 4-2

2015/10/30大会事務局

8. その他の事項
 - 1) スピン等によりコース上で止まった場合、安全の確認後ドライバー自身でコース復帰して下さい。オフィシャルが危険と判断した場合、コース外に移動を補助する場合があります。
 - 2) コース復帰のためのオフィシャルの援助はありません。オフィシャルの補助に関する抗議は一切受け付けません。
 - 3) クラッチ付き車両の場合スピンやコースアウトした場合の復帰にあたり、危険回避および安全確保のため、最小限の方向転換を認めます。この場合後続車が通り過ぎ安全であることを確認して下さい。
 - 4) TRYカデット、カデットオープン、TIAジュニアクラスにおいては自力で再発信出来る場合のみレースに復帰できる。カートから降車時点でレースリタイヤとなります。
9. 工具等の持ち込みについて
ダミーグリッド、コース内、車検場（再車検時は除く）へのドライバーおよびピットクルーが工具の持ち込みを禁止します。
10. 再車検について
決勝ヒート終了後上位入賞者全車または指定した入賞者のエンジンを分解検査いたします。

以上